

川上ダム通信

2017

7
月号



Vol. 142
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索

ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



～公正な事業推進に向けて ～不当要求排除協議会発足～

5月23日(火)、川上ダム建設所において「川上ダム建設事業に係る暴力的不当要求行為等排除協議会(以下「協議会」という。)」設立総会を開催しました。

この協議会は、名張警察署、川上ダム建設所及び川上ダム建設事業に係る全ての受注者で構成するもので、事業に対する反社会的勢力等による不当な介入を防止するとともに、あらゆる暴力的不当要求行為等を排除することにより、事業の公正で円滑な推進、さらには地域の安全を確保することを目的に設立したものです。

このたびの取り組みは今年度着手予定のダム本体工事に合わせたものであり、大型公共事業におけるこうした協議会の設置は、三重県内では初めてのことです。

協議会設立総会は、伊賀市の大森副市長をはじめ来賓、警察関係者、受注者を合わせて60名の皆様にご出席いただき盛大に開催されました。出席者の満場一致で承認された協議会は、川上ダム建設事業に係る工事等の受注者及び下請け受注者計44社が入会して発足しました。設立総会では、協議会会長に就任した当建設所の北牧所長から「皆様の力をお借りして、川上ダム建設事業から暴力的不当要求行為等を無くすため取り組んでまいります。」と述べ、顧問に就任された名張警察署の後藤署長からは「暴力団に対して警察が前面に立ち、皆様の安全を確保します。」と、力強いお言葉をいただきました。



挨拶を述べる北牧所長



受発注者一体となって公正な事業を進めます

総会の最後は、受注者を代表して株式会社ノバックの上川原^{かみがわら}地区斜面对策工事作業所の森下所長からの決意表明で締めくくりました。

協議会設立に向けて準備段階から携わっていただいた三重県警察本部、名張警察署等の関係機関の皆様、設立総会にご臨席を賜りました行政機関等の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、ダム事業関係者で力を合わせ、川上ダム建設事業から不当要求行為等を排除することを誓います。 【総務課 大西誉朗】

平成29年度事業説明会(川上区・桐ヶ丘地区)

～川上区～

6月22日(木)、当建設所ふれあいホールにおいて川上区の皆様に対して、平成29年度の事業説明会を開催させていただきました。当日は、川上区から9名の地権者の皆様にお集まりいただき、今年度の工事概要の説明及び環境保全等の取り組みについて紹介させていただきました。

工事概要説明のあと、工事現場を見学していただくため、ダムサイト右岸から付替県道青山美杉線の工事現場(上川原)へ移動しました。県道の工事現場付近は、かつて川上区の皆様がお住まいになられていた旧集落が見渡せる場所となっており、一人ひとりがそれぞれの想いを胸に、当時とずいぶん変わってしまった景色を目に焼き付けるように見学されていたのがとても印象的でした。

川上ダムは平成34年度の完成に向け、今年度より本格的なダムの工事に入っております。先祖代々受け継いだ大切な土地を、苦渋の決断の末にお譲りいただいた皆様方のお気持ちを大切に、皆様に喜んでいただけるようなダム造りに努めてまいりたいと思います。

【第二用地課 桐山竜二】



旧川上集落をバックに記念撮影 ～ダムサイト右岸にて～

～桐ヶ丘地区～

6月18日(日)、桐ヶ丘自治会組長会において、平成29年度川上ダムの事業説明を行いました。

当日は100名を超える参加者の方々の貴重なお時間をいただき、平成29年度の調査計画や工事計画等について説明を行いました。また、桐ヶ丘地区で実施している地下水調査や湧水調査の結果報告や今年度着工予定のダム本体工事に関する説明を行いました。限られた時間の中ではありましたが、参加者の方々からのご意見、ご質問等もいただき皆様のダム本体工事に対する関心の高さを実感しました。



事業説明の様子～桐ヶ丘アミティ～

当建設所では、今後も必要な工事を継続して行っていくとともに、地元の皆様には工事進捗に伴う現地見学や説明などを実施し、川上ダム建設事業に関する情報を積極的に発信していく予定です。これからも皆様の貴重なご意見等を踏まえながら、安全で確実な事業の進捗に努めてまいります。引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【調査設計課 赤尾大樹】

地域で守ろう、きれいな川！

梅雨入り直前の5月24日（水）、薄曇りで気温も20度程度という最高のコンディションのなか、今年で5回目となった前深瀬川の清掃活動を行いました。今年も伊賀川漁業協同組合や伊賀市役所にも参加のお願いをしたところ、快く承諾していただき、漁協さんからは、機構職員の参加者を大きく上回る30名近い組合員のみなさまに参加していただきました。

この取り組みは、アユ漁の解禁前に少しでもきれいな河川にしようという趣旨のもと開催されているもので、今年も木津川との合流点付近の前深瀬川より上流に向かう範囲（新羽根橋～花代井堰^{はなだいせき}）において作業を行いました。おかげさまで、今年も多くの方々のご協力を得られ、例年よりも短時間で清掃活動が完了しましたが、残念なことに、昨年と同じように大井手橋の下には大量のごみがありました。作業中に伊賀市の方に、橋の付近に不法投棄警告の看板の設置をお願いしたところ、迅速に対応していただきました。看板には「ごみを投棄すると、処罰されます」と書かれています。是非これを守っていただき、美しい河川の維持にご協力ください。



設置された不法投棄の警告看板

後日談ですが、6月1日に前深瀬川の新田中橋付近で漁協の役員さんによるシーズン前の試し釣りが行われ、6月4日にはアユの友釣りが無事解禁されました。河川清掃もこのアユ漁の解禁に一役買ったのではないかと思います。初めて漁協関係者、伊賀市のみなさまと合同で清掃を行うことができ、本当に画期的な活動となりました。こういった活動が末永く続き、更に深化できればと願っています。

【第一用地課 渡辺 協】



ご協力ありがとうございました

環境学習会を開催～オオサンショウウオの観察～

5月25日（木）に「平成29年度川上ダム建設所環境学習会」を開催しました。本学習会は事業を進める上での環境保全について、川上ダム建設所の職員及び事業に携わる受注者などの関係者等に知識を深めてもらい、適切な環境対策を実施していくことを目的としたもので、総勢35名が参加しました。座学では、竹澤環境課長が川上ダムの環境保全の取り組みや、工事現場等での環境対策の実施事例などを紹介し、座学後の現地学習では、事業用地内の保護池で調査のため一時保護されていたオオサンショウウオの観察と施設見学を行いました。

座学に聞き入る真剣な空気一方で、現地学習では、めったにお目にかかれないオオサンショウウオの姿を前に興味津々な参加者からの疑問や、竹澤課長のオオサンショウウオ愛にあふれた解説が飛び交い、活気のある環境学習の時間となりました。アンケートにも「環境保全に継続して取り組むことの重要性が学べた」「オオサンショウウオを実際に見ることができ、興味深かった」などの声が寄せられ、環境保全意識の向上につながれたと思っています。川上ダムでは今後も、ダム建設事業の適切な推進のために、環境保全に取り組んでまいります。

【環境課 柳瀬有里】



説明に熱心に耳を傾ける参加者

期成同盟会 西山前会長インタビュー ～12年間を振り返って～

川上ダム建設促進期成同盟会の会長として、平成17年の設立以来12年間にわたり川上ダム建設事業に対するご支援をいただきました西山甲平氏に、退任後の心境をお聞きしました。西山氏からお話を伺うなかで記者が感じたことは、この12年間のできごとは、一言では語るができない重たいものであったということです。

～12年務められた会長職を退任された今のお気持ちは？～

「12年の間に色々なことがあったが、今となっては良かった。ダム本体着手が見えてきた今、良い思い出に変わっていく。平成17年2月に期成同盟会が発足して、同年4月に500人規模の川上ダム建設促進決起集会を開催したことは印象に残っている。大勢の方々に参集していただいた。」

～川上ダムに対する想いを教えていただけますか？～

「今年度、ダム本体工事に着手する見通しになった。一刻も早くダムを完成させて欲しい。」

～今後のご予定は？～

「のんびりと自由な時間を楽しみたい。今年の年賀状に1日1万歩を目標に歩きたい、と誓いを書いた。1日に1万4,5千歩は歩いているのでこれを続けたい。それから、北アルプスは剣岳以外は登ったものの、3年前に悪天候のため尾根を縦走できなかったコースがある。機会があればもう一度行きたい。」

西山氏におかれましては、川上ダム建設促進期成同盟会の顧問として引き続きご支援をいただけるとのことで、いつまでもお元気でご活躍されることを願っています。12年間本当にお疲れ様でした。

【総務課 大西誉朗】



12年間の想いを語っていただいた西山前会長

～ダムカードの発行及び配布のお知らせ♪～

当建設所では、川上ダムに関する理解を深めていただくために、ダムの目的や貯水容量などの情報を記載した建設中のダムカードを作成しました。ダムカードについては、『7月11日(火)10時』より、川上ダム建設所において、初版の配布を開始します。詳しくは、下記にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 総務課 TEL 0595-52-1661 Mail somu1@lily.ocn.ne.jp

イベントのお知らせ

第33回 青山夏まつり

開催日時 7月16日(日)

開催場所 青山公民館周辺

お問い合わせ 青山夏まつり実行委員会

TEL: 0595-52-2000

逆柳の颯穴まつり

開催日時 7月30日(日)

開催場所 伊賀市高尾 逆柳の颯穴

お問い合わせ 高尾地区市民センター(千方伝承会)

TEL: 0595-55-2700

編集後記

伊賀地方も6月7日に梅雨入りしましたが、今年の梅雨の前半は雨が少なく、6月中旬に入っても北陸、東北地方では梅雨入りしていない状況となっております。梅雨は本来ジメジメとした嫌なイメージですが、農家等にとっては恵みの雨と言うことで、雨が待ち遠しいとの声も各地で聞かれますが、このあと、本格的な夏が到来します。今年の夏も熱中症から身を守り、こまめな水分補給を心がけ、この暑さを乗り切りましょう。

【広報誌発行事務局】

編集長 北牧(所長)

デスク 大西(総務課長)

記者 関澤(総務課)

赤尾(調査設計課)

河野(工事課)

小谷口(工務課長)

桐山(第二用地課)

青木(工務課)

佐々木(機械課)